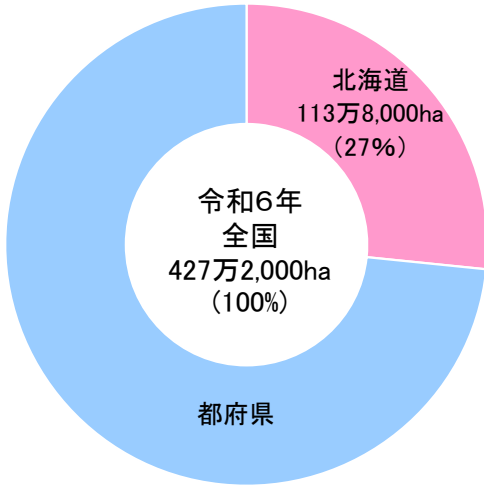


第1 耕地面積の概況

1 耕地面積

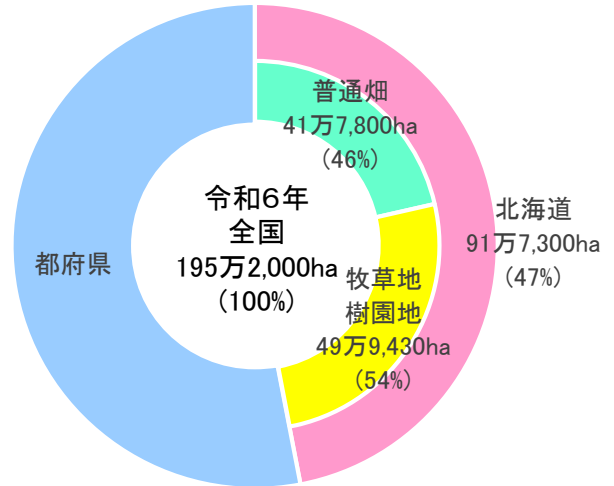
• 北海道全体の耕地面積は113万8,000haで、全国に占める割合は27%（全国1位）。うち畑は91万7,300haで、全国の畑の面積に占める割合は47%。また、北海道の耕地面積全体の81%。

(1) 耕地面積(田畑計)



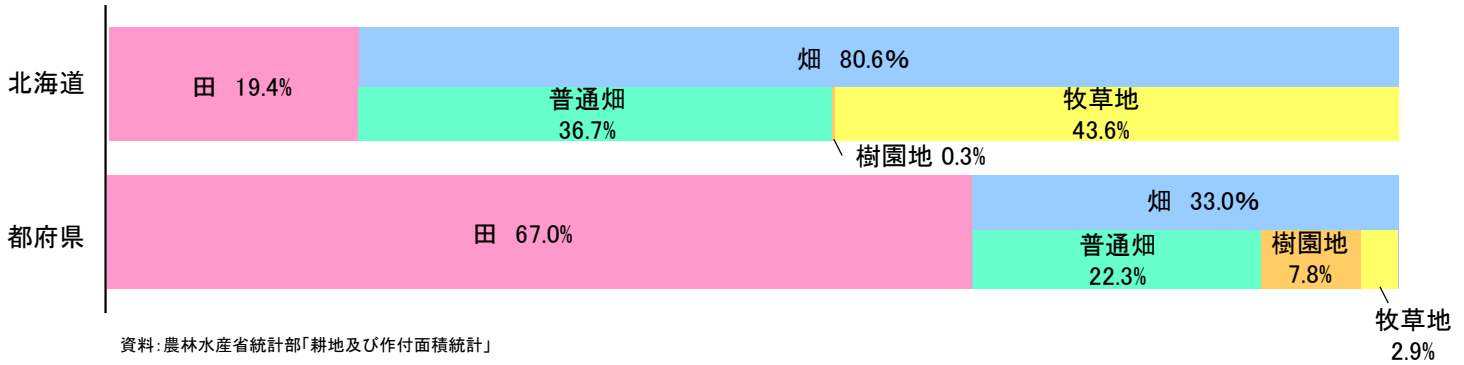
資料: 農林水産省統計部「耕地及び作付面積統計」

(2) 耕地面積(畑)



2 種類別耕地面積割合(令和6年)

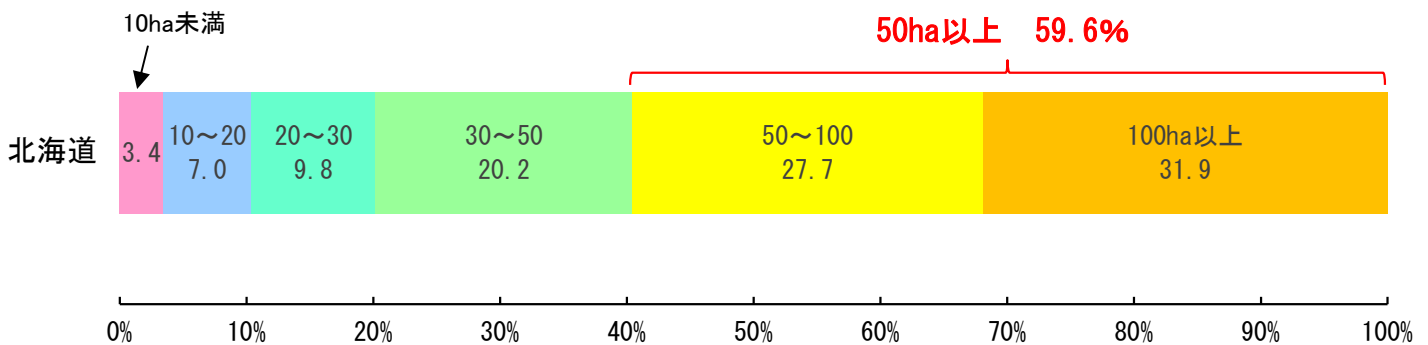
• 北海道の種類別耕地面積の割合は、牧草地43.6%（50万ha）、普通畑36.7%（42万ha）、田19.4%（22万ha）。



資料: 農林水産省統計部「耕地及び作付面積統計」

3 経営耕地面積規模別の面積割合(令和7年)

• 北海道においては、50ha以上の経営耕地面積が6割。

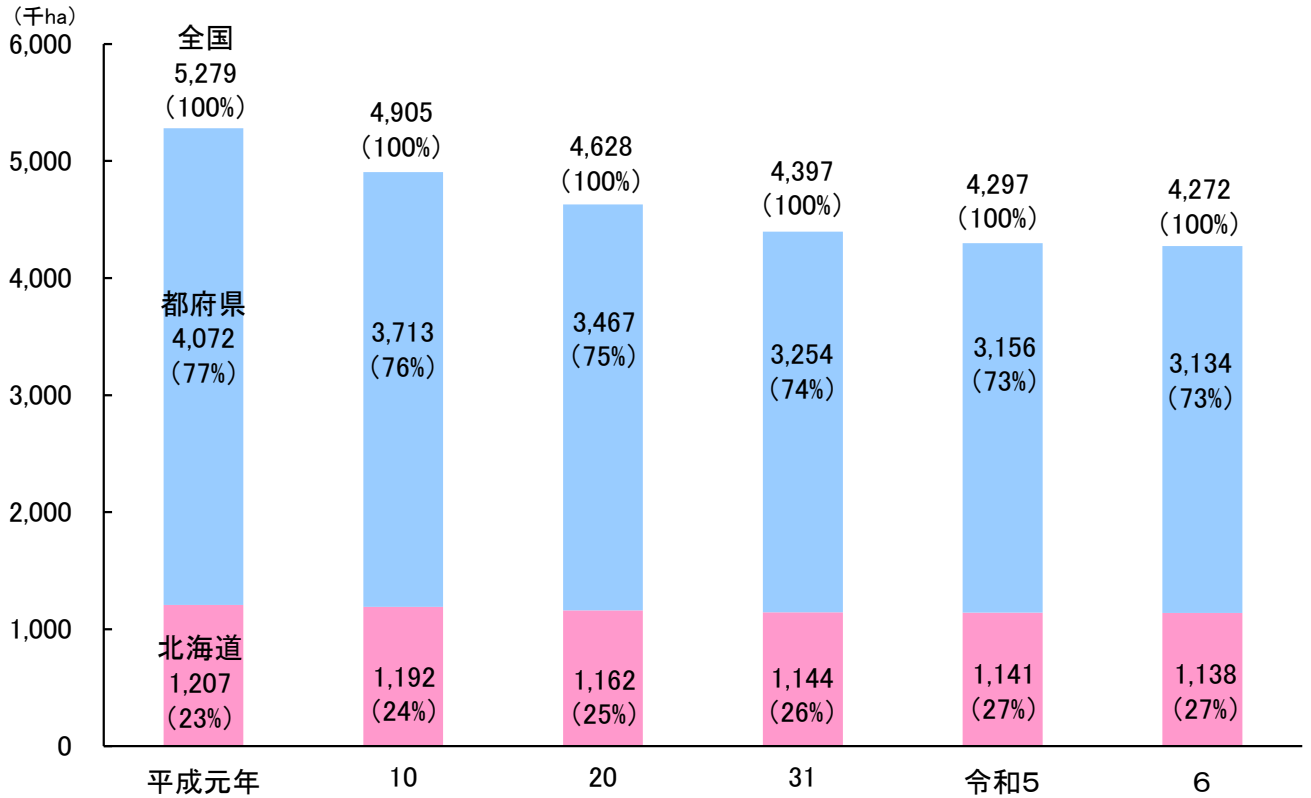


資料: 農林水産省統計部「2025年農林業センサス(概数値)」

4 農地の動向

(1) 耕地面積の推移

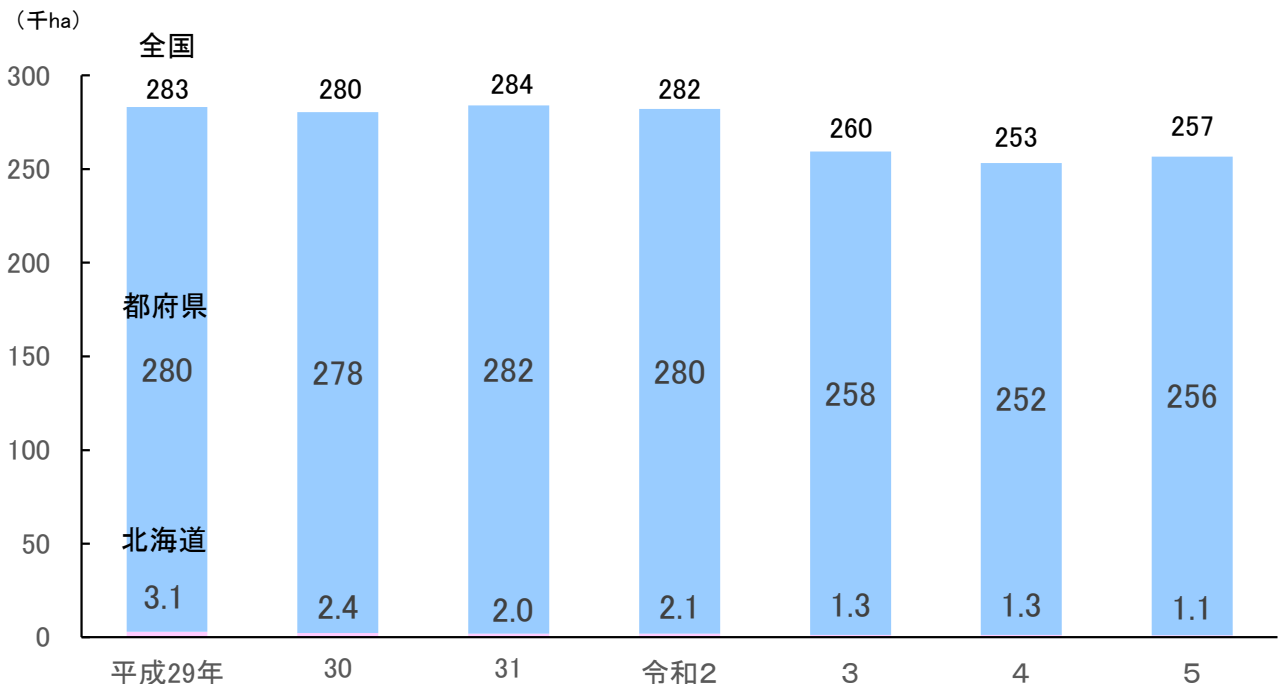
・近年、全国的に耕地面積は減少傾向にあり、令和6年の全国に占める北海道の耕地面積の割合は27%



資料：農林水産省統計部「耕地及び作付面積統計」

(2) 荒廃農地面積の推移

・北海道の荒廃農地面積は近年、減少傾向で推移しており、令和5年では、約1,100ha。



資料：農林水産省農村振興局「荒廃農地の発生・解消状況に関する調査」

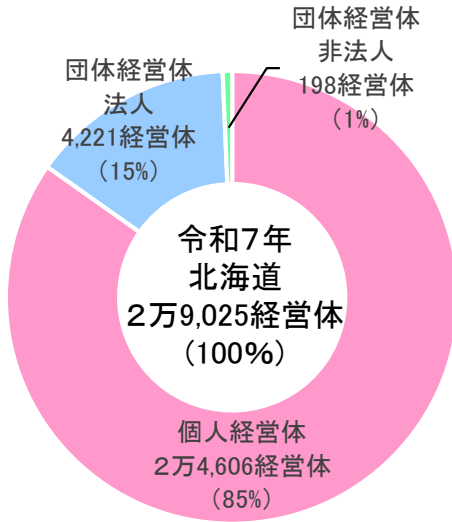
注：「荒廃農地」とは、現に耕作されておらず、耕作の放棄により荒廃し、通常の農業では作物の栽培が客観的に不可能となっている農地

第2 農業経営体の概況

1 農業経営体数

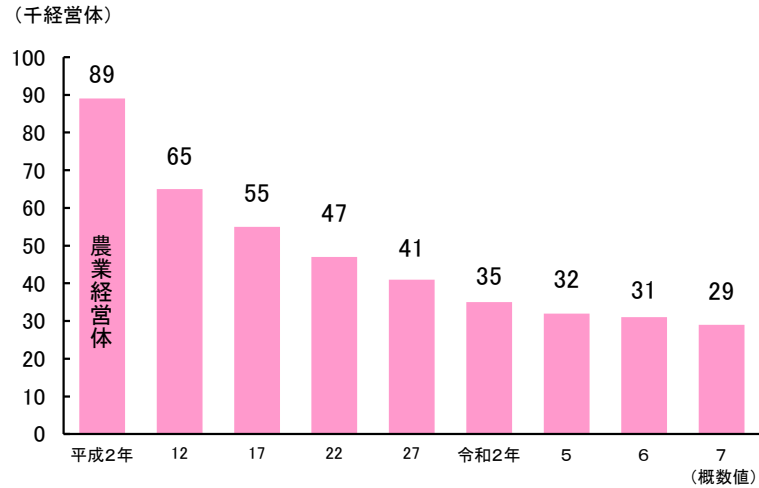
- 北海道の農業経営体数は、2万9,025経営体（全国82万8,405経営体）。
- うち個人経営体が2万4,606経営体で9割弱。

(1) 北海道の農業経営体数の内訳



資料：農林水産省統計部「2025年農林業センサス(概数値)」

(2) 北海道の農業経営体数の推移



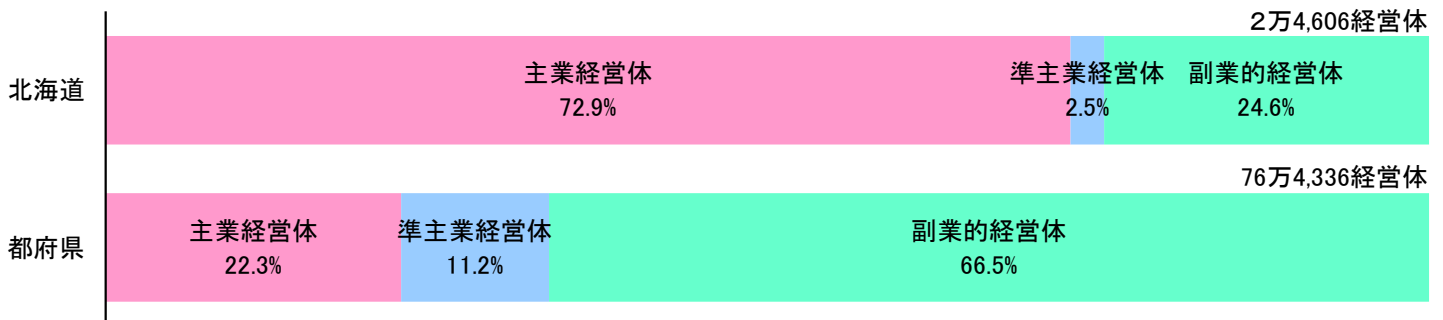
資料：農林水産省統計部「農林業センサス」、「農業構造動態調査結果」
注：平成2・12年の農業経営体数は、販売農家、農家以外の農業事業体及び農業サービス事業体数を合計した事業体数である。

<用語解説>

- 農業経営体：農産物の生産を行うか又は委託を受けて農作業を行い、一定の基準を満たす規模の事業を行う経営体をいう。
- 個人経営体：個人(世帯)で事業を行う経営体をいう。なお、法人化して事業を行う経営体は含まない。
- 団体経営体：個人経営体以外の経営体をいう。

2 個人経営体の主副業別経営体数割合(令和7年)

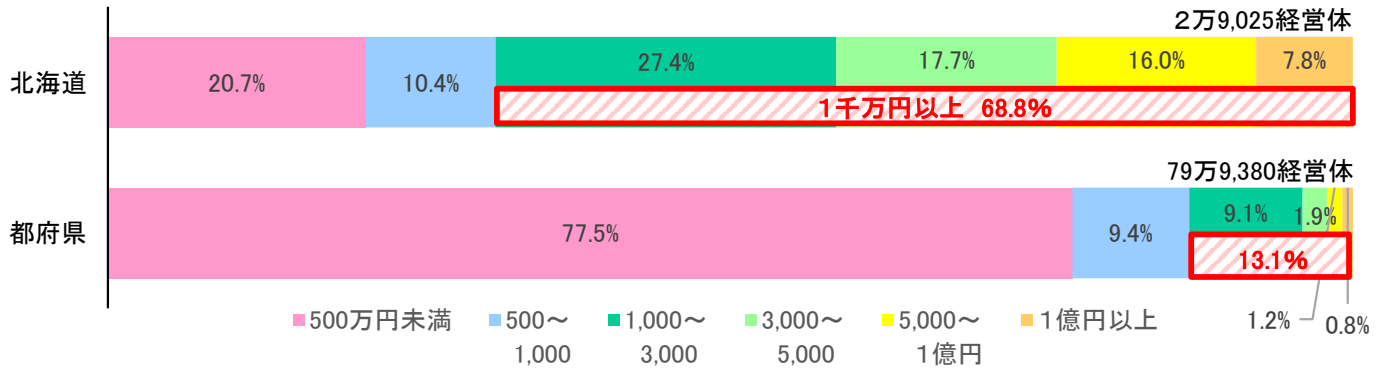
- 北海道の個人経営体2万4,606経営体のうち、主業経営体は7割超（1万7,941経営体）。



資料：農林水産省統計部「2025年農林業センサス(概数値)」
注1：個人経営体とは、個人(世帯)で事業を行う経営体(法人化して事業を行う経営体は含まない。)
注2：主業経営体とは、農業所得が主(世帯所得の50%以上が農業所得)で、1年間に自営農業に60日以上従事している65歳未満の世帯員がいる個人経営体
注3：準主業経営体とは、農外所得が主(世帯所得の50%未満が農業所得)で、1年間に自営農業に60日以上従事している65歳未満の世帯員がいる個人経営体
注4：副業的経営体とは、1年間に自営農業に60日以上従事している65歳未満の世帯員がいない個人経営体

3 農産物販売金額規模別の経営体数割合(令和7年)

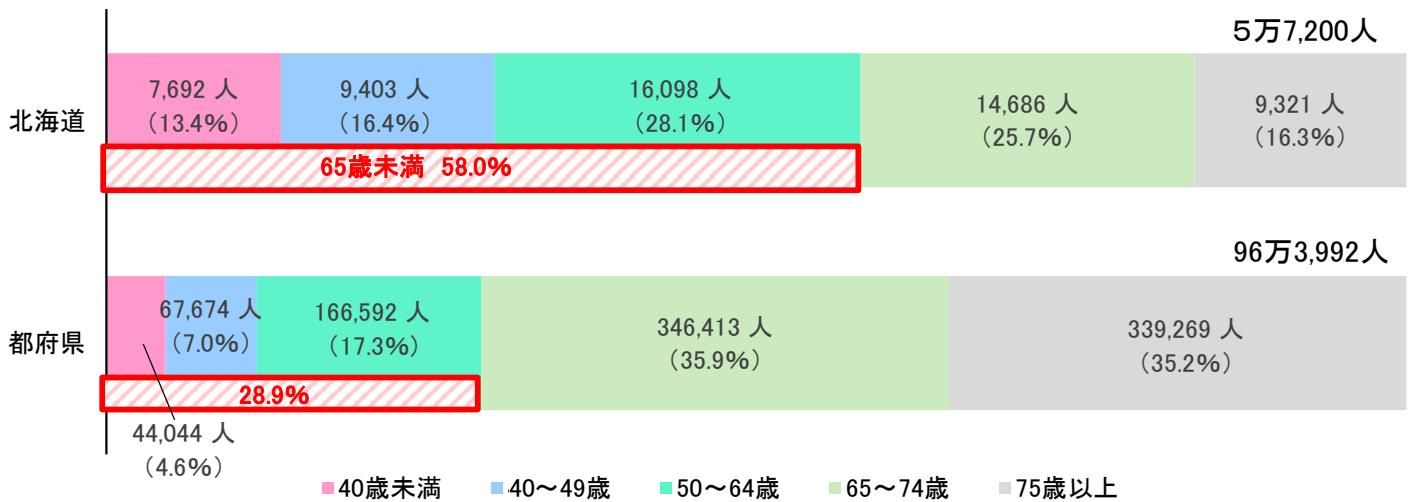
- 北海道の農業経営体2万9,025経営体のうち、販売金額1千万円以上の農業経営体は7割(1万9,983経営体)。



資料:農林水産省統計部「2025年農林業センサス(概数値)」
注:500万円未満は販売なしを含む。

第3 基幹的農業従事者(令和7年)

- 北海道の基幹的農業従事者は5万7,200人。65歳未満が約6割。



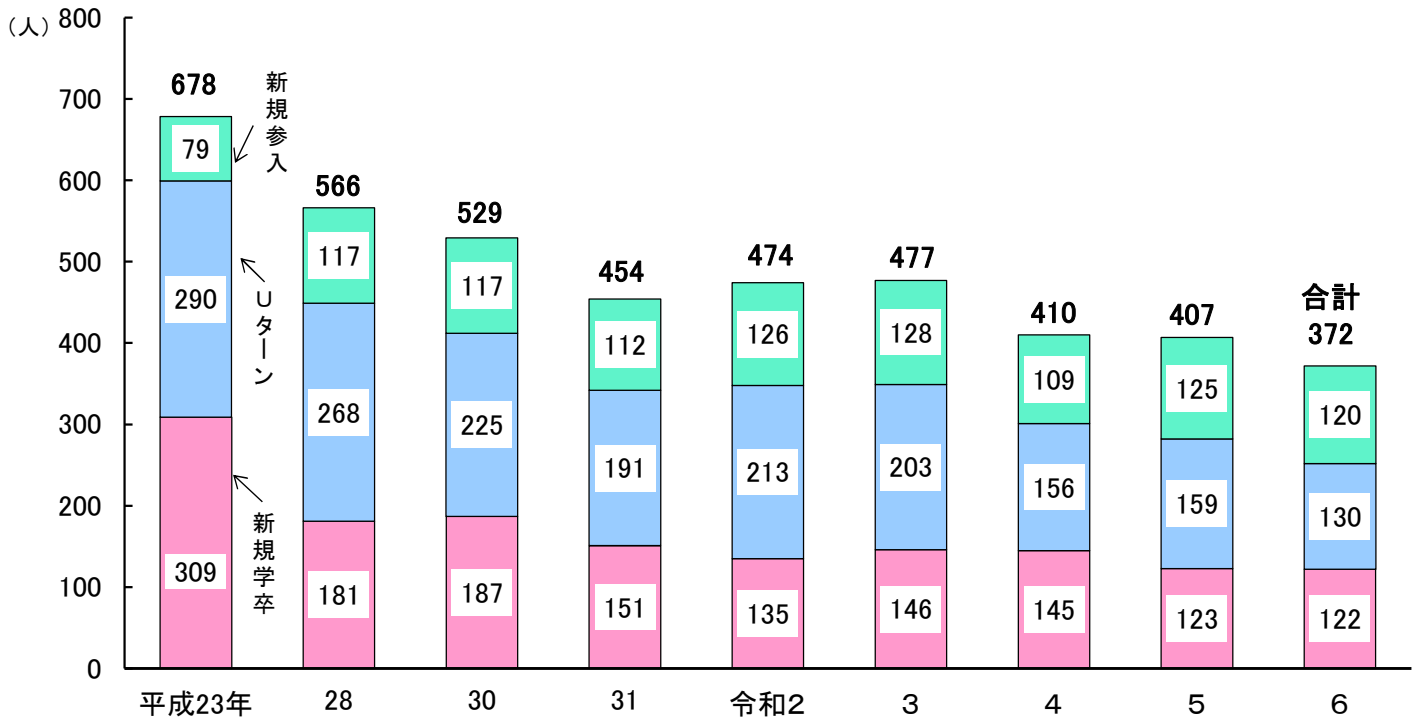
資料:農林水産省統計部「2025年農林業センサス(概数値)」

<用語解説>

- 基幹的農業従事者:個人経営体における15歳以上の世帯員のうち、ふだん仕事として主に自営農業に従事している者をいう。

第4 新規就農者数の推移

・北海道の新規就農者数（令和6年）は、372人で、近年減少が続いている。



経営形態別新規就農者数（令和6年）

（単位：人）

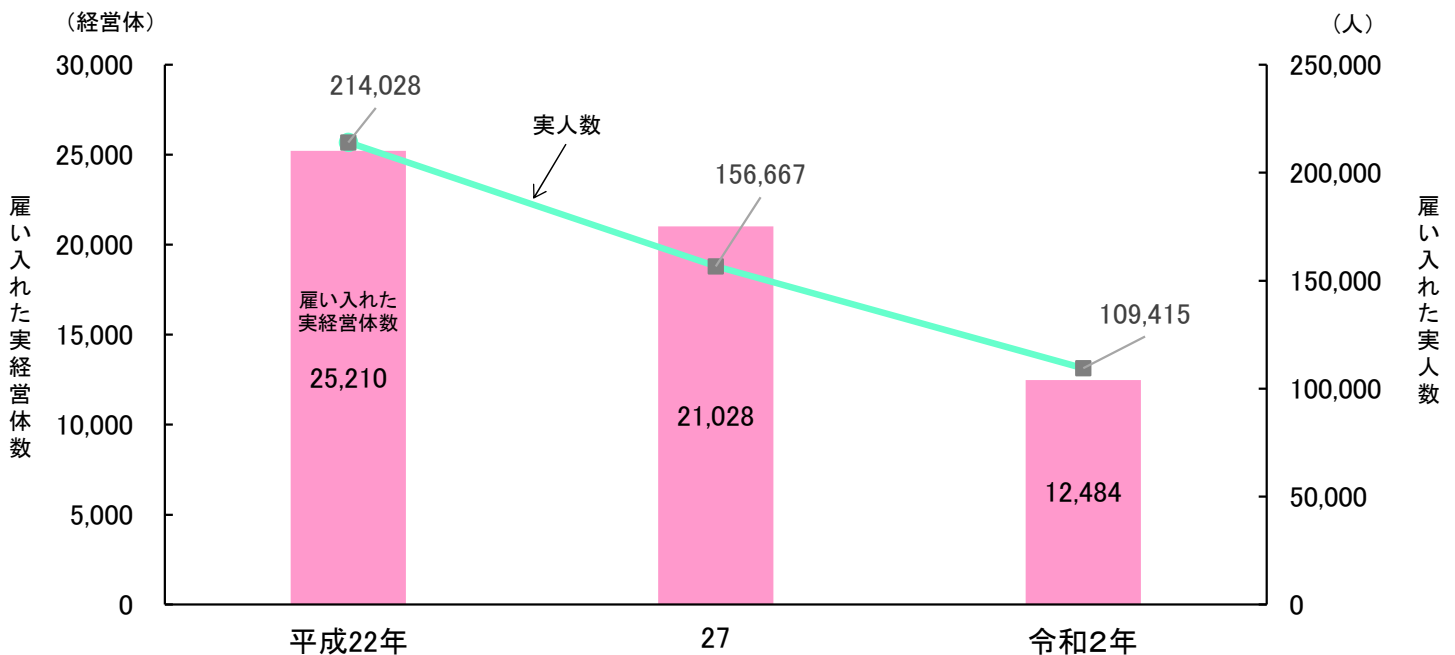
	稲作	畑作	野菜	果樹	花き	酪農	肉牛	軽種馬	その他	合計
新規学卒	31	51	10	0	0	25	1	0	4	122
Uターン	44	50	11	1	2	19	2	0	1	130
新規参入	9	14	54	6	4	22	8	0	3	120

資料：北海道農政部技術普及課「令和6年における本道農業の担い手・人材の動向について」を基に北海道農政事務所で作成

注：新規学卒とは農家出身者で学校を卒業後、直ちにまたは研修を経て就農した者。Uターンとは農家出身者で他産業に従事した後、就農した者。新規参入とは農外から新たに就農した者。

第5 農業経営体の雇用状況

・北海道において雇い入れた実経営体数（令和2年）は1万2,484経営体、実人数は10万9,415人。



資料：農林水産省統計部「農林業センサス」